

羽衣国際大学 学生SNS利用ガイドライン



SNSはソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、LINE, Twitter, facebook, Google+, mixiなどに代表されるインターネットを利用したサービスの総称です。

適切な振る舞い方を身につけることも必要になってきています。SNSについてのしっかりとした知識を身に付けて、ルールを守って利用しましょう。

1 発言内容について責任をもち、ルールを守って利用しましょう

ひとたびSNSで発信された情報は、発言者のもとを離れ社会全体に拡散し、発言内容は不特定多数の利用者の目に触れることになります。つまりSNSは公共の場、ということです。そこに誤った情報を提供して混乱を招き、法的な被害をもたらせば、その責任はすべて発信者であるあなたが負うことになります。匿名で発信しても個人が特定され、法に触れる行為等は法律に基づいて処罰されたり損害賠償責任が科されたりすることになります。以下のような内容の発信を行うことが絶対にないよう、注意してください。

- ①プライバシー侵害
- ②名誉毀損
- ③肖像権侵害
- ④差別的表現
- ⑤公序良俗に反する事項

2 自分自身はもちろん家族、友人、関係者を守りましょう

自分自身のことのみならず、家族や友人など自分と関係する人たちに関する情報発信にも注意が必要です。軽い気持ちで発信したことが、周囲の人たちを傷つけたり、不愉快にさせたり、経済的な損失をもたらすような危険があることもしっかりと考えてください。友達や家族、個人の情報や写真を掲載する場合には、トラブルを防ぐためにも掲載をして問題ないかどうか、必ず確認を取りましょう。



3 羽衣国際大学の一員であることを自覚しましょう

羽衣国際大学は、日本人学生はもちろん世界各国から来た留学生が学ぶ大学です。個人が行った過ちは単にその個人たるあなた自身に留まらず、国籍、性別、年齢等とは無関係に全ての大学関係者の名誉を傷つけることになります。投稿やメッセージを送信する前に、何を公開するのか、に注意して、一度内容を見直すようにしましょう。

4 トラブルに対する対処は早めにしましょう

SNSをはじめインターネット利用に関して、被害を受けている、不適切な情報を流してしまった等、トラブルが生じた場合は早めに**教学センター学生学習支援グループ**に相談してください。一人で悩みを抱えていても問題は解決せず、一層問題を大きくする場合があります。 **SOS** 直ちに専門家に相談して、適切な対処をとるようにしましょう。

特に注意すべきこと!!



SNSも社会のしくみの一つ。ルールを守って利用しなければなりません!

アルバイト先で店長が不在のときに、ふざけて面白い写真が撮れたので SNS に掲載したら、店長から叱られ、アルバイトを辞めさせられた。

◎たった一つ投稿で就職の内定取消など、一生後悔することもあります。ネットは「公開」の場であることをよく認識し、マナーやモラルを守りながら「誰に見られても大丈夫なことだけ」を投稿するようにしましょう!



法律違反、ルール違反は厳しく罰せられる場合があります!

見たかったアニメをネット上で見つけたので、違法サイトだと知りながらすぐにダウンロードした。

◎私的使用の目的であっても、違法にインターネット配信されていることを知りながら、音楽や映像をダウンロード（録音又は録画）することは違法になりますので注意しましょう。



匿名だからといって、どんなことを発信してもよいわけではありません!

ふざけて同じゼミのAさんの悪口を書込み、そのSNSの書込みを見た他の友人もさらにふざけて書込んだ。匿名だからバレないと気に留めていなかったら、Aさんは気が付き、傷つけてしまった。

◎何気ない書き込みが、相手を一生苦しめることにもなりかねません。顔が見えないコミュニケーションだからこそ、相手の人権を尊重することを常に忘れないようにしましょう。



一度発信した情報は完全には取り消せず、世界中に広まります!

友人のSNS上の日記に面白いことが掲載されていたので転載したら、情報があつという間に広がった。友人たちからも非難されすぐに削除した。

◎掲載した内容を削除しても、一度ネットに上げた情報は、完全に削除するのは難しいため、掲載するときはよく確認してから慎重に掲載しましょう。



自分だけでなく周りの人に迷惑をかけることがあります!

自宅のパソコンでSNS上の書込みにつられて、匿名だからと思い、つい過激な書込みをした。その後、名前や連絡先が特定され、いたずら電話が掛かってくるなど、自分だけではなく家族まで巻き添えになってしまった。

◎SNSのアカウント情報から、個人情報の特定ができます。ネットや SNS には匿名はないと思って不用意な発言はさけましょう。写真を掲載した場合、GPS 機能による位置情報で住所を特定することもできますので注意しましょう。



SNSの情報はすべて正しいとは限りません!

友人から SNS で「募金の呼びかけ」があり、別の友人にも呼びかけたが、デマだった。

◎善意に見せかけたデマやいたずらの書込みが SNS 上でいつの間にか広まってしまうケースもあります。「すぐにお金儲けができる」などの情報も要注意です。軽い気持ちで友人に拡げることをせず、あやしいと思った情報は必ず確認しましょう。